

令和7年度

湯沢よつばこども園

施設関係者評価委員会



おまつりごっこ

令和8年3月5日（木） 15：30～

湯沢よつばこども園

令和7年度 湯沢よつばこども園

## 施設関係者評価委員会 次第

期 日 令和8年3月5日(木) 15:30～  
場 所 湯沢よつばこども園子育て支援室

### 【出席者】

〔民生委員・苦情解決委員〕大橋清志様 中鉢唱子様  
〔父母の会会長〕京野楽弥子様  
〔清凉寺住職〕高橋大匡様  
〔法人理事長〕岸 豊 〔よつばこども園園長〕岸直樹  
〔主幹保育教諭〕菅原真弓  
〔子育て支援センター施設長〕高橋千恵子

(司会) 菅原

- 1 開 会
- 2 理事長あいさつ
- 3 委員紹介(主幹)
- 4 今年度の取り組みについて(園長)
- 5 園評価と保護者アンケートの結果について(主幹)
- 6 ふたば子育て支援センター「にこにこ」について(高橋)
- 7 意見交換
- 8 その他
- 9 閉 会



生活発表会

イルミネーション点灯式



# 令和7年度 園経営について

湯沢よつばこども園

## 1. 園の教育目標

- ① 健康で明るく、元気な子ども（健康）
- ② みんなと仲良くし、進んで取り組む子ども（人間関係）
- ③ 自然に親しみ、人やものに関わる子ども（環境）
- ④ 思いや考えを言葉で伝え合う子ども（言葉）
- ⑤ 豊かな感性をもち、自分らしく表現する子ども（表現）

## 2. めざす子どもの姿

- ・ 基本的な生活習慣を身に付けながら、安心安全な環境の中で明るく伸び伸びと育つ子ども
- ・ 保育者や友達と関わりを深めながら、人に対して愛情や信頼感をもつ子ども
- ・ 身近な環境や日常生活の出来事に親しみ、興味や関心を高めながら生活に取り入れる子ども
- ・ 自分や相手の考えや思いを、言葉で伝えたり聞いたりすることに喜びを感じる子ども
- ・ 思いを伝えたり感じたことを自分なりに表現したりし、豊かな感性を育む子ども

## 3. めざす保育者の姿

- ・ 職務上の責任や秩序を自覚し、職務能力の向上を図りながら誠実に職務を遂行する保育者
- ・ 他の職員と協力し、園目標の具現化に向けて計画的な教育・保育活動を推進する保育者
- ・ 園児一人一人の発達や実態に基づき、信頼関係を構築しながら適切な支援を行う保育者
- ・ 保護者や関係機関、地域等とのつながりを大切にし、教育・保育環境の充実を図る保育者
- ・ 明確な目標をもって研修を積み重ね、常に指導力や資質の向上を図る保育者

## 4. 今年度重点目標

### 家庭や地域等との連携を深め、子どもの安全・安心を支える

（具体的な取り組みとして）

- ・ おがスマアプリを活用した情報発信（園だより、感染症関連、YouTube 動画等）
- ・ 定期的な保護者面談やクラス懇談会、保育参観など、保護者参加の行事の実施
- ・ 運動会など行事への招待、さくらんぼ狩りや三関ゆめ蔵ぶとの交流
- ・ 双葉幼稚園との交流や野菜の栽培・収穫体験
- ・ 小学校との交流会や授業見学
- ・ 子どもの健康管理の充実（日頃の健康状態の把握、健康保持・増進）
- ・ 安心・安全な給食の提供と食物アレルギー対応の強化

## 施設関係者評価委員会 記録

- 1 開 会
- 2 理事長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 今年度の取組について
- 5 園評価と保護者アンケートについて
- 6 ふたば子育て支援センターについて
- 7 意見交換



◇誰でも通園制度に関するアンケートの中で、「月 10 時間では足りない」という声があるが、この点について国ではどのように捉えているのかとの質問があった。

(回答)

→来年度も、誰でも通園制度の利用は月 10 時間までとされている。昨年 9 月に子ども家庭庁、県、市の関係者が視察に訪れた際、人口減少地域の実情を踏まえた要望を伝えたが、現時点では制度への反映には至っていない。今後の制度改善に期待したい。

◇「にこにこママトーク」をはじめとしたセンターの子育て支援事業は、大変良い取組であるとの意見があった。核家族化や子育て家庭の孤立が進む中で、ママ友との出会いや子育ての不安解消につながっているとの評価があった。

◇公園でのカラス被害について、どの場所に巣が作られているのか。また、クマの出没が相次いだが、園としてどのようなクマ対策を行っているのかとの質問があった。

(回答)

→公園でのカラス被害については、周辺の樹木に巣が作られることがあり、フンによる被害も見られるため、状況に応じて公園の利用を控えたり、活動場所を変更したりするなど、安全に配慮して対応している。また、クマ対策については、地域の情報や市からの注意喚起を確認しながら、散歩や園外活動の実施を判断している。あわせて、職員間で情報共有を行うとともに、クマ出没を想定した避難訓練を実施し、避難方法の確認など安全確保に努めている。

◇専門の外部講師による英語遊び、運動遊び、音楽遊びなどを取り入れている点は、園の特色として工夫されており良い取組であるとの意見があった。また、YouTube による動画配信については、園生活の様子や雰囲気分かり、子どもと一緒に楽しく視聴できるためありがたいとの声があり、今後もこの強みを積極的に PR していくことが期待されるとの意見があった。

- 8 その他
- 9 閉 会